

郷土の会だより

発行責任者
岡村昭則

専科第一期生も卒業しました！

三月十五日、埼玉会館ホールで平成二十一年度彩の国いきがい大学卒業式が行われました。卒業生は千百十一名、その中で伊奈学園専科卒業生は百十七名です。今年の卒業式の特徴は、平成二十一年度から初めて伊奈学園と東松山学園に開設した専科一年制課程第一期生が卒業式に加わったことです。まずは式次第に従って、「埼玉県歌」から始まりましたが、会場の皆さんも歌い慣れていないことから戸惑いを感じながら歌っていました。

次に学長である埼玉県知事から卒業証書授与に移りましたが、三分ともかからずに終わつたために会場からそのあつけなさにため息がもれました。話し上手な知事はそのことを察し挨拶の中に織り込み、まずは七十歳を過ぎた場合に平均して、女性には十九・二九歳、男性は十四・八歳生きられることの統計を話され、演出家蜷川幸雄が主宰する彩の国さいたま芸術劇場による五十五歳以上の高齢者演劇集団「ゴールドシアター」の最高年齢の方は八十歳であることを披露。

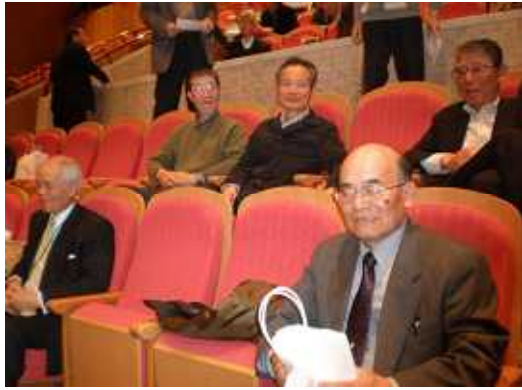
埼玉県立大学開校十周年記念講演した、脳機能イメージングを用いたヒトの脳高次機能を研究している脳科学者川島隆太教授の話を用いし、長生

きの秘訣として脳を鍛えることで、毎日読み書きをする。メールを1とすれば、パソコンは3倍、手書きは15倍と抜群に優れていること。グループで活動すること。頭を使いながら手を使うこと（特に料理作り）等を面白可笑しく語っていました。上田知事の素晴らしいところは自分の言葉で語ることです。つぎに県議会議長の挨拶、いきがい大学県連協小瀬会長はじめとする来賓紹介、祝電披露、いきがい大学川越学園自治会会長のお礼の言葉と続き、最後に「蛍の光」を斉唱して卒業式は滞りなく終わりました。最後に専科第一期生全員で記念写真を撮って散会しました。ここまでは公式行事の流れです。



専科郷土を知るコースの私達は二階席から卒業式に参加しましたが、始まる前は一階よりも自由に交流風景が見られました。会場に入るや事前には、卒業式終了後、伊奈学園長が渡していただきました。昨年までは、卒業式終了後、伊奈学園長が渡していたので、すから何か味気なさを感じます。私は学園生活を楽しんで、いろいろと勉強してきましたので一つの区切りとして卒業証書をもらうのも悪くはないですね。二階席の素晴らしいのは壇上を一望できることで、私は写真を何時もここから撮っています。都合で八千代さんは卒業式に出席できず、お会いできなくて残念でした。卒業記念写真撮影終了後、岡田、大阿久、斎藤、岡村、北氏、大井、岩松、浅見、小林、五反田、中島さん達とワシントンホテル一階でお茶会して解散しました。

卒業式・郷土を知るコースの皆さん





「郷土の会」スタート!

郷土の会決めごと

(名称) 本会は「郷土の会」と称する。

(目的) 本会は、いきがい大学伊奈学園専科郷土を知るコース一期生として、卒業後も會員の相互の交流を図り、更なる親睦を図ることを目的とする。

(会 員) 本会は、郷土を知るコース一期卒業生をもって構成する。

(世話人) 本会の世話人は、各班の正・副班長をもってあてる。(各班の互選)

22年度の会の代表は校友会会長が兼ねる。23年度から校友会副会長になった人が会の代表を兼ねる。

(事業) 本会は、會員の相互の交流を図り、親睦を図るために事業を行う。

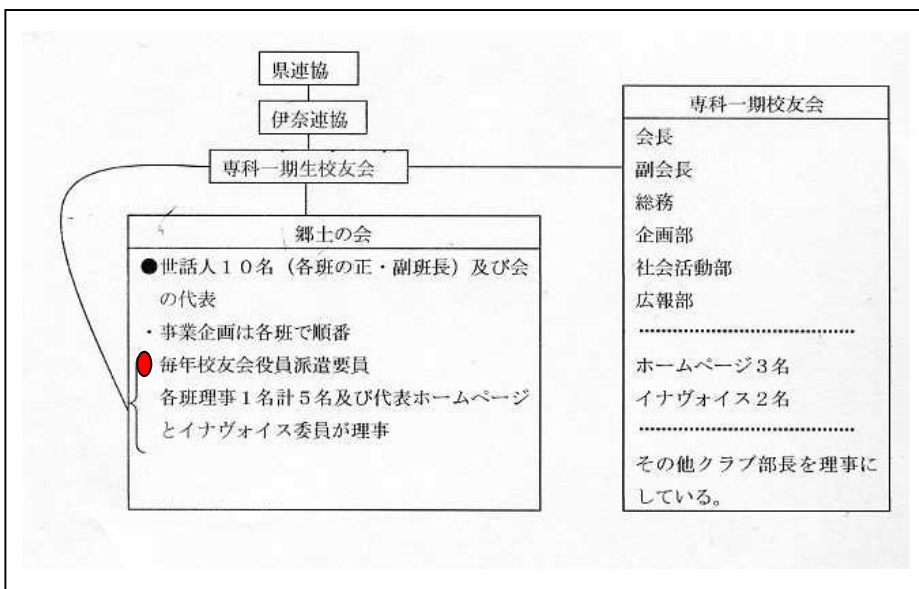
事業は、原則として全員参加できることを前提とする。

例会は、3ヶ月に1回・開催年4回とする。とし、4月～6月・7月～9月・10月～12月・1月～3月に各1回行う。但し、
 中山道ウォーククラブ・俳句「ユメクラブ」の事業と共催でも可。

事業は1班～5班が順番に担当して行う。担当班は全員で協力して事業を企画する。
 中山道ウォーククラブ・俳句「ユメクラブ」の事業についても全面協力をする。

(会 費) 会費は徴収せず、事業ごとに参加者から徴収して充当し、清算し残金が出た場合は、次回の担当班に引き継ぎ、事業等で不足が出た場合はそこから充当する。22年度は郷土を知るコースの会計報告の残額を1班に引き継ぐ。
 (総 会) 年次総会は、1月～3月の事業と兼ねることもできる。

(施 行) 平成22年3月16日より施行する。
第一回事業計画 一班が計画!
 近々、皆さんにお知らせします。お楽しみに



郷土の会 クラブ活動紹介

クラブ名	俳句「ユメクラブ」		
目的	会の親睦と俳句を楽しむ		
活動日	毎月第4火曜日、午後13:00~17:00、12月は第3火曜日		
代表者	梅田 博		
メールアドレス	文集メール・アドレス参照	電話	学生名簿参照
メンバー総数	20名	会費	月1,000円
会員	梅田、浅見、有村、伊藤、今村、岩松、岡田、岡田、小林久、小林健、菅原、瀬戸川、長澤、中島、野村、松野、宮島、森田、八千代、吉野		



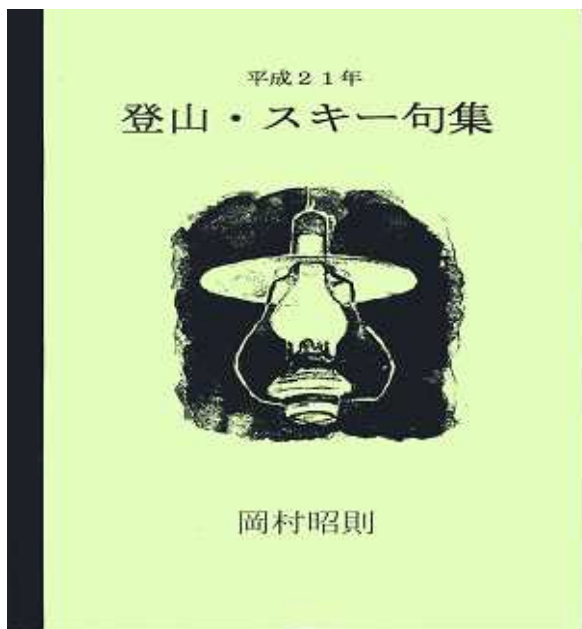
専科一期郷土を知るコース
「俳句を楽しむ」句集(二月二十六日)
講師 猪俣千代子先生選

初詣で今年も同じ夢描き
湯豆腐や今はなき父思い出す
冬の雲かすむ白さが目にやさし
寒中の見舞をかねて便りする
白い粉を振り落としつつ市田柿
大袋夢をはくくむサンタさん
窓の外日差し明るく冬木立
男体の映える姿や冬木立
大冬田轟々と風渡るなり
凍りつく川面に立ち入る水鳥か
冬の雲かわるがわるに夢もよう
教室を覗く小さな冬の雲
綾瀬川群れぬし鴨の凜として
冬晴に白き富士山くつきりと
早朝の霜ふみつつのウォーキング
また観たい秩父夜祭孫達と
冬の月輝き増して屋根てらす
窓ごしの日向ぼっこで夢心地
水浅き川を騒がす鴨の群
湯豆腐のゆげの向こうに妻笑顔
田んぼ道犬といっしょに散歩する
白鳥の群れて飛びかう最上川

相場桓夫
浅見法子
天谷範夫
有村 弘
安藤允浩
伊藤昭子
岩松忠子
今村信博
梅田 博
大阿久聖一
大井昭子
岡田時雄
小沢 孝
川邊治郎
北氏和雄
熊倉 晃
五反田龍子
小林久美子
小林健一郎
斉藤 晃
島田道夫
菅原昭夫

木枯しに追われるように歩きけり
湯豆腐に今夜もうれしい酒を酌む
中身だけ上手に食べる冬雀
にぎわいの秩父夜祭坂がかかる
冬帽子孫の可愛さひき立てる
裸木に伊奈の一年過ぐを知る
山茶花のつぼみも大きくふくらんで
初孫の影絵にはしゃぐ日向ぼこ
幼な孫思いめぐらす日向ぼこ
まなびやのまどからのぞむ雪の山
あえぎつつ雪の富士みる山登り
湯豆腐で酒酌み交わす飲み仲間
冬の星ふるさとおもいうきらきらと
中空にとり残されししづり柿

瀬戸川公子
高橋俊寿
田中 忠
長澤照子
中島和子
野村侃滋
橋本 進
本郷稔夫
松野吉光
宮島昭夫
森田啓資
八千代幸男
吉田秀雄
吉野利美子



山に来て亡き友偲ぶ秋の暮

クラブ名	ウォーキングサークル		
目的	ウォーキングと会員相互の親睦		
活動日	毎月1回 別紙予定表による		
代表者	天谷 範夫		
メールアドレス	文集メール・アドレス参照	電話	学生名簿参照
メンバー総数	25名	会費	年間 500円
会員	相場、浅見、天谷、有村、安藤、伊藤、今村、岩松、大井、岡田、岡村、川邊、北氏、五反田、小林久、小林健、瀬戸川高橋、田中、長澤、中島、野村、橋本、森田、吉田		

4月からの サークル日程計画 (上期分)

	日時	名称	集合場所 時間	備考
1	4月6日	幸手	東武線 幸手駅 10時30分頃	権現堂の桜鑑賞の為 5回目と入れ替えました
番外	4月11日 (日曜日)	寄居北條祭り	秩父線 熊谷駅 9時09分で行きます	
2	5月18日	越谷宿	東武線 越谷駅 10時30分頃	
3	6月1日	粕壁宿	東武線 春日部駅 10時30分頃	
4	7月20日	杉戸宿	東武線 東武動物公園駅 10時30分頃	
5	8月31日	草加宿	東武線 草加駅 10時30分頃	
6	9月7日	栗橋宿	東武線 栗橋駅 10時30分頃	
番外	9月19日 (日曜日)	新撰組ゆかりの地 (日野周辺)	高崎線 大宮	19日が日曜です
7	10月5日	予備日 (雨天対応分)		

印の日程は、前回配布の日程内容と変わっています。

5回目以降の日程は、変わる事もあります。(破線枠の日程)

サークルの公式活動では有りませんが、“欄外”として下記計画予定しています。

- | | | |
|-------|--------------|-------------------|
| 5月5日 | 騎西 玉敷神社藤祭り神楽 | 藤と里神楽の鑑賞 |
| 6月15日 | 赤坂日枝神社山王祭り | 前後1週間が祭り期間の為変更もあり |
| 7月9日 | 浅草ほうづき市 | 上野から歩いていきます。 |
| 8月7日 | 寄居 玉淀水天宮祭り | 祭りは夕方からがメインです。 |